

令和5年度青森県介護予防事業従事者研修会 開催要領

1 目的

生活機能が低下した高齢者を早期に発見し、リハビリテーション専門職等が集中的に関わり、生活上のつまづきを具体的に解決し、元気になるきっかけを創り出すのが「短期集中予防サービス」（以下、「サービスC」）であり、サービスCを総合事業全体における軸としてデザインすることで、介護予防の成果につなげやすくなると言われています。

「お風呂をまたぐのが大変で、一人での入浴が不安（だからデイサービスに行きたい）」
「足腰が弱くなって散歩や買い物に行けない」「退院したばかりで筋力が落ちた」といった方が、サービスCを利用することによって元気を取り戻すことが可能となります。

今回の研修は、サービスCのうち通所型サービスC（以下、「通所C」）を切り口として総合事業の見直しを進めている平川市における取組と、通所Cをはじめとする介護予防施策の先進地である生駒市の実践を通して、県内の介護予防・高齢者支援に従事する関係者が、自立支援につながる総合事業等の充実に向けた方策について学ぶことを目的として開催します。

2 日時・場所 令和6年2月9日（金） 13：30～16：00

東奥日報新町ビル 3階 NewsホールD（青森市新町2丁目2-11）

3 対象

- ・市町村職員
- ・地域包括支援センター、在宅介護支援センター等職員
- ・介護支援専門員
- ・リハビリテーション専門職
- ・介護予防事業（サービスC）実施事業所等職員

4 研修内容・タイムスケジュール（予定）

「自立支援につながる総合事業等の充実に向けて」

～通所Cを切り口とした平川市の取組、生駒市における実践を通して～

時間	項目	内容
13:00～	受付	
13:30	開会	
13:35～ 14:10	実践発表	・平川市における新・通所Cの実施に向けた取組 ・生駒市視察報告～在介の立場から～ 発表者：平川市 高齢介護課 白戸厳亮 氏 青森県作業療法士会 平川裕一 氏 緑青園在宅介護支援センター 齋藤真樹子氏
14:10～ 15:40	講義	・生駒市における総合事業の実践 ～サービスCを軸に、介護予防支援・地域ケア会議・通いの場の 連動で進める高齢者の自立支援～ 講師：生駒市 特命監 田中明美 氏
～16:00	その他	県の取組についての情報提供、アンケート記入

5 申込方法 右のQRコードまたは下記URLからお申し込みください。

<https://forms.gle/t5wSegfVm2pW7CmA6>

6 申込締切 令和6年1月19日（金）

